



西尾いきものふれあいの里だより

10月号

2022.10.1 発行

さとやま

10月に見られるいきもの



今年の9月前半は猛暑の日々が続き、エアコンが手放せない毎日でした。中・下旬には2つの台風が接近し、その後やっと少し涼しくなって、秋の気配が感じられるようになりました。

10月には、里は稲刈りの行事もあり、実りの秋らしくなります。センターのテラス前では、今年もアケビがたくさん実りそうです。あちこちでカラスウリの鮮やかなオレンジ色が見られます。トンボの里などでは小さなスズメウリの実を見つけることができます。アオツツラフジの青い実も美しいです。

実だけではなく、スズカアザミやミゾソバ・ホトトギスなどの秋の花も咲いています。旅をする蝶、アサギマダラが見られるチャンスもあります。

こんな生き物たちを探して秋が深まっていく里を散策してみてください。



アケビ



カラスウリ



スズメウリ



アオツツラフジ



スズカアザミ



ミゾソバ



ホトトギス



アサギマダラ

里の生き物紹介

万灯山のお花畑

万灯山では、8月のお盆に「貝吹のかぎ万燈」が行われます。山頂付近は草が刈り取られ、かぎ型に柴の山「ツボラ」を並べて火がつけられます。その場所は、また植物が芽吹き、10月には写真のような花畑になります。今年は、久しぶりに行事が行われ、いつもの風景になることでしょう。



青っぽく見える小さな花は、**ツリガネニンジン**です。キキョウ科に分類される多年草です。「人參」と名がつくように、地下に太い根があるので、地上部が刈られたり焼かれたりしても、すぐに芽を出し成長します。本来は茎が1mにもなるのですが、十分成長できないため、膝丈くらいのもものがほとんどです。

花は茎の周りに数段に分かれてつき、花弁は釣り鐘型で色は淡紫色、がくは糸状になっていて、雌しべが花の外に飛び出して見えます。株によって、細長いもの、ずんぐりしたもの、色も濃いものから白いものまで様々です。



花は秋が深まると減っていき、12月頃にはたくさんの実ができ、小さな種子が周りに散らばっていきます。春に発芽して新しい株となり殖えていきます。

ツリガネニンジンに交じって黄色い花も咲いています。



これは、キク科に分類される多年草の**アキノキリンソウ**です。こちらも本来は7~80cm程度となりますが、ここではコンパクトです。かつては里山に普通に生える植物でしたが、環境の変化によってあまり見られなくなりました。こちらも12月頃にはキク科らしい綿毛が出て、種子を飛ばします。

登山道では、こんな花も見つかります。

ママコナ

ハマウツボ科に分類される1年草で、花弁に見える白い膨らみが、ご飯粒のように見えることから名が付けました。7月終わりごろから花をつけますが、以前は草刈り後はほとんど姿を消していました。最近では温暖化により、もう一度たくさんの花をつけるようになりました。



シラヤマギク



キク科に分類される多年草です。草刈りを免れたところから咲き始め、花をつける株が増えています。花弁のついた舌状花がまばらなことと、下の方の葉柄に翼があることで他の白い野菊と見分けられます。

今年は、草刈りの範囲が狭かったため、この植物も残りました。

オケラ



キク科に分類される多年草です。6月頃から魚の骨のような総苞に包まれた花芽の集まりが少しずつ成長し、10月頃に開花します。一度刈り取られると、その年はもう花をつけません。雌雄異株で、雌株は花の後綿毛をつけます。

秋のハイキング日和の1日、こんなお花畑を訪ねて、万灯山まで足を伸ばしてみてください。

9月の行事紹介



「はじめての絵手紙」の講座を9月18日(日)に開催し、初めて絵手紙を描く人や経験豊かな人が集まりました。

初めて絵手紙を描く人は、色塗りが難しかったようですが、講師のアドバイスを得ながら、木片に立派に完成させました。完成作品は、ネイチャーセンター展示室に展示されます。

10月の行事予定

9日(日)	里山の稲作体験Ⅱ(稲刈り・はざ掛け)	30名	AM9:30~11:30	当園職員
23日(日)	里山の稲作体験Ⅲ(脱穀)	30名	AM9:30~11:30	当園職員

内容 ~ 稲をカマで切り、はざ掛け乾燥させ、旧式脱穀機で稲から籾を取り除く作業を行います。

※「里山の稲作体験」を2回受講された方には、お米をプレゼントします！ また、雨天等で中止した場合は、1週間後の予備日に開催します。 [予備日：9日⇒16日・23日⇒30日]

11月の行事予定

3日(祝)	万灯山へ秋のお花畑を見に行こう	20名	AM9:30~15:00	高須桂子
6日(日)	秋の里山でキノコ探し	20名	AM9:30~11:30	石川まゆみ
13日(日)	ケーキづくりで遊ぼう	20名	AM9:30~11:30	河江喜久代

内容 ~ 里山へ色づいた木の葉などを拾い集め、本物と見間違えるケーキ作りを学びます。

- ◇ **参加受付**は、各講座3週間前の午前8時30分から先着順に受け付け、来園、または電話受付し、お申込みは本人、もしくはその家族までとします。なお、申込者が**6名以下**の場合は開講しません。
- ◇ **参加申込者**は傷害保険に加入するため、小学生以上の方とします。なお、小さいお子さまをお連れいただいても構いませんが「見学扱い」とし、傷害保険の加入はありません。
- ◇ **当日の天候や新型コロナウイルス感染症の拡大防止**のため、講座の中止・延期、または講座の内容を変更する場合があります。
- ◇ 原則、**参加費は無料**ですが、講座により**材料費は実費**を申し受けます。[講師に直接払う]
- ◇ **各講座の詳細な内容**については、直接ネイチャーセンターにご確認ください。

西尾いきものふれあいの里ネイチャーセンター

◆ところ 〒445-0031 愛知県西尾市家武町小草3番地 Tel・Fax 0563-52-0266

◆休日 毎週月曜日・祝日の翌日・年末年始 [12/28~1/4] ◆発行 西尾市環境部 環境保全課